

江戸時代から愛されて200年

船小屋温泉郷

江戸末期から温泉郷として、200年の歴史ある温泉。船小屋温泉郷は矢部川を挟んで船小屋温泉と新船小屋温泉からなっています。船小屋温泉郷の中心部に位置するレトロ調の建物が船小屋鉱泉場で、豊富な炭酸泉は鉄分が多いことも特徴のひとつ。県外から大勢の人たちがこの鉱泉をくみに訪れます。



日本有数の含鉄炭酸含有量を誇る鉱泉。船小屋鉱泉源公園横の「船小屋鉱泉場」(筑後市)と新船小屋温泉の長田鉱泉場(みやま市)があります。



レトロな建物で飲む



船小屋鉱泉井戸は文政7年(1824年)に掘られました。陸軍の転地療養所に指定され傷の治りが早い温泉として知られていました。飛んでいるスズメが炭酸ガスで落ちたという言い伝えがあるほどで、「雀地獄」とも呼ばれる鉱泉です。

船小屋鉱泉(雀地獄)分析表

泉質	含鉄(II)・二酸化炭素-マグネシウム・ナトリウム-炭酸水素塩冷鉱泉(低張性・弱酸性・冷鉱泉)
泉温	19.9℃
遊離成分	遊離二酸化炭素1211ミリグラム
飲用適応症	慢性消化器病、糖尿病、痛風、肝臓病、慢性便秘、貧血
分析年月日	平成21年11月9日
分析者	株式会社 東洋環境分析センター



- ・JR羽犬塚駅からは西鉄バス、タクシー(10分)
- ・JR船小屋駅からはタクシー(5分)
- ・九州新幹線筑後船小屋駅からはタクシー(5分)
- ・九州自動車道「八女インター」からは車(10分)、「みやま柳川インター」からは車(15分)



公園の中の駅「筑後船小屋」イメージ図



アクセス

船小屋鉱泉源に湧いている泉源は含鉄炭酸泉で酸化して沈殿物を生じます。船小屋鉱泉はその沈殿物に何も加えず100%自然の恵みで焼き上げた器です。



船小屋鉱泉焼

昔なつかしい爽やかレモネード長田鉱泉水を使用して作りました。



長田鉱泉ラムネ



長田物産販売所「鉱泉の駅」
営業日毎週土・日曜日
船小屋の特産品をお求めになれます。お土産にどうぞ。



浴場
・グランドホテル樋口軒
・筑後船小屋公園の宿(旧ヘルシーパル船小屋)
・すずめ湯

お問合せ
筑後市観光案内所 0942-53-4229
船小屋温泉郷公式ホームページ
<http://www.funagoya.org/>

お問合せ

筑後商工会議所 0942-52-3121 〒833-0041 福岡県筑後市大字和泉118-1

炭酸泉の横綱 船小屋



昭和初期の船小屋温泉郷

船小屋温泉郷



FUNAGOYA